

1 単元名 あきとなかよし

2 単元の目標

- 秋の自然と関わる活動を通して、秋の自然の様子や夏から秋への変化が分かったり、秋の自然物を利用した遊びの面白さに気付いたりすることができる。 (知識及び技能)
- 秋の自然と関わる活動を通して、秋の特徴やその他の季節との違いを見付けたり、遊びや遊びに使う物を工夫してつくったりすることができる。 (思考力、判断力、表現力等)
- 秋の自然と関わる活動を通して、季節の変化に関心をもち、それらを取り入れて自分の生活を楽しくしようとしたり、みんなと楽しみながら遊びを創り出そうとしたりしている。 (学びに向かう力、人間性等)

3 単元計画 (本時2 / 15)

時	◎本時の学習問題 (学習課題) ◆主な学習内容
1	◎ 秋はどんな季節だろうか。 ◆ 夏と秋を比較したり秋について知っていることを出し合ったりして、秋という季節の特徴を考える。
2 (本時)	◎ どんな秋の遊びがあるだろうか。 ◆ 秋のものを使って体験したことのある遊びを出し合ったり、実際に秋の遊びを体験したりして、単元の目標を立てる。 <b>【単元のゴール】あきはかせになって、たのしいあきのあそびをつくってようちえんせいにつたえよう。</b>
3～ 6	◎ 秋の学校の周りには、どんな秋があるだろうか。 ◆ 学校の周りを幼稚園生と探検しながら、秋の動植物を観察したり、見付けた木の実や落ち葉などを使って遊んだりする。(秋探し)
7・ 8	◎ 見つけた秋を伝えよう。 ◆ 夏との違いに着目しながら秋探しを振り返り、「秋のおすすめ」を紹介する準備をする。 ◆ 見つけた秋や楽しかった思い出を「秋のおすすめ」として紹介し合い、見つけた秋でできる活動を考える。
9～ 12	◎ 秋の遊びをつくってあそぼう。 ◆ 木の実や落ち葉等の秋の自然物を使って遊ぶ物や飾る物を工夫して作り、楽しむ。
13～ 15	◎ 楽しい秋の遊びを伝えよう。 ◆ 幼稚園生の気持ちを想像しながら、みんなが楽しめるようにおもちゃや遊び方を工夫して、秋のおもちゃランドを開く。 ◆ 単元の振り返りをする。

3 本時の目標

- 秋の植物に触れたり、秋のおもちゃで遊んだりする体験を通して、秋を楽しみたいという思いをもって活動に参加し、秋探しや秋遊びの見通しを立てようとする。 (学びに向かう力、人間性等)

4 本学級の学園生の実態と課題

本学級の学園生は、学習に関心をもち、意欲的に授業に参加することができる学園生がいる一方、受動的になってしまい、友達の意見や行動を見たり聞いたりしてから活動に参加する学園生も見られる。学習問題を設定する際に、自ら問いをもつことができる学園生は数名であり、興味・関心をもち主体的に学習に取り組むことができるように手立てを講じているところである。また、遊びの経験や知識については個人差が見られる。そこで、本時の学習においては、これまでの経験を想

起させるだけでなく、写真を見たり実物を触ったりして、五感を使って秋を感じるができるように場の設定を工夫する。更に、実際に秋の遊びをいくつか体験させ、子どものつぶやきや気付きを取り上げることで、「楽しい秋の遊びをつくって遊びたい」「伝えたい」という思いを高めたい。そうすることで、1人1人が単元のゴールに向けた問いをもつことができるようにしていく。

5 学習指導過程 (2 / 15)

	学習内容・学習活動	○指導上の留意点 ◎評価 ★「ひ」	資料準備物
導入 10分	<p>1 前時の学習を振り返る。</p> <p>2 体験したことがある秋の遊びを出し合う。</p> <p>3 本時の学習問題を設定する。  <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">                     どんなあきのあそびがあるのかな。                 </div> </p>	<p>○ 写真を見せながら子どもが出した意見を振り返ることで、秋の自然について確認できるようにする。</p> <p>○ 幼稚園の振り返りをしたり実物を見たりすることで、遊びを思いだしたりイメージしたりすることができるようにする。</p> <p>★ 秋を使ったおもちゃを見せることで、子どもが秋の遊びに興味をもち、本時の学習問題の設定につなげることができるようにする。</p>	<p>写真</p> <p>落ち葉 どんぐり まつぼっくり 秋を使ったおもちゃ</p>
展開 25分	<p>4 秋を使って遊んでみる。</p> <p>5 遊びの感想や、分かったこと、もっと知りたい・してみたいと思ったことを交流する。  <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">                     ★もっといろいろな遊びをしてみたい                      ★幼稚園生にも教えてあげたい・一緒に遊びたい                      ★どこに秋があるか知りたい                      ★どうすれば上手にできるか知りたい                 </div> </p>	<p>○ 秋の自然に触れ、自由に遊びを考えることで、今後の学習への意欲を高めることができるようにする。</p> <p>○ 秋を使ったおもちゃを用意しておくことで、遊びを考えるのが苦手な子どもも活動を楽しむことができるようにする。</p> <p>★ 遊びの中で考える視点(使っている秋・作り方・遊び方等)を与えることで、一人一人が単元のゴールに向けた問いをもつことができるようにする。</p> <p>○ 遊びの中の子どもをつぶやきを取り上げることで、一人一人の考えを引き出すことができるようにする。</p> <p>○ 感想、分かったこと、もっと知りたい・してみたいと思ったことを分けて板書することで、思考を整理できるようにする。</p>	<p>秋を使ったおもちゃ (どんぐりごま・どんぐりころがし・まつぼっくりけん玉) どんぐり まつぼっくり 落ち葉 ブルーシート</p>
終末 10分	<p>6 本時のまとめをする。 (単元のゴールを設定する)  <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <b>【単元のゴール】</b>                      あきはかせになって、たのしいあきのあそびをつくってようちえんせいにつたえよう。                 </div> </p> <p>7 次時の見通しをもつ。</p>	<p>○ 子どもの感想や疑問を中心に取り上げることで、単元のゴールを子どものことばでつくることができるようにする。</p> <p>◎ 秋を楽しみたいという思いをもって、秋探しや秋遊びの見通しを立てようとしている。</p> <p>○ 今後の予定を伝えることで、子どもの意欲を高めることができるようにする。</p>	